

大坂の陣と吹田村

—橋本家文書展—

令和5年
2023.4.29(土・祝)~6.4(日)



徳川家康禁制(個人蔵)



重要文化財 大坂夏の陣屏風(大阪城天守閣蔵 展示は複製)



羽柴秀吉禁制(個人蔵)

- 開館時間 / 午前9時30分~午後5時15分
- 休館日 / 月曜日
- 観覧料 / 大人 200円 高校・大学生 100円 小中学生 50円
 - *市内在住の65歳以上の方は100円。
 - *市内在住で障がい者手帳をお持ちの方と介助の方は無料。
 - *毎週土曜日は小中学生は無料
(土曜日以外も「ぐるっとすいたカード」をもってくと無料)。
 - *5月20日(土)と5月21日(日)は国際博物館の日へ協力のため観覧料無料

*新型コロナウイルス感染拡大防止のために展示、イベントが中止になることもあります。最新情報は博物館ホームページでご確認ください。

織豊期に滅亡した吹田氏に代わって、吹田村で住民をまとめる立場について橋本氏。橋本家には、織豊期から明治期にわたる古文書(橋本家文書)が伝わっています。近年、当館では橋本家文書の調査を進めてきましたが、これまで知られていなかった徳川家康等の戦国大名の正文(実物の文書)が見つかるなど、近世の吹田村を知る貴重な史料群であることを確認しました。今回の展示では、特に橋本家が関ヶ原の戦い、大坂の陣で、徳川方として活躍した時代に焦点をあて、神崎川対岸の様子がわかる澤田家文書(大阪城天守閣寄託)とともに吹田村の動向を探ります。さらに、江戸期における橋本家の旗本竹中頼庄屋としての姿や、橋本家と大塩平八郎との関わりも紹介します。

関連イベント

講演会

●定員/80名、要申込、多数抽選
●参加費/無料 ●会場/2階 講座室

◆4月29日(土・祝) 午後2時~3時30分

「歴史遺産としての旧家」

- 講師/藪田 貫氏(関西大学名誉教授)
- 申込メ切/4月11日(火)必着

◆5月13日(土) 午後2時~3時30分

「大坂の陣をめぐる武士の戦い、住民の戦い」

- 講師/宮本 裕次氏(大阪城天守閣館長)
- 申込メ切/4月25日(火)必着

◆5月20日(土) 午後2時~3時30分

「荒木村重と戦国の吹田津」

- 講師/天野 忠幸氏(天理大学准教授)
- 申込メ切/5月2日(火)必着

◆5月27日(土) 午後2時~3時30分

「『橋本家文書』の高山右近禁制と北摂の戦国時代」

- 講師/中西 裕樹氏
(京都先端科学大学特任准教授)
- 申込メ切/5月9日(火)必着

歴史講座

●定員/80名、要申込、多数抽選
●参加費/無料 ●会場/2階 講座室

◆5月28日(日) 午後2時~3時30分

「橋本磯五郎、駕籠訴におよぶ
—由緒家を守る—」

- 講師/池田 直子(当館学芸員)
- 申込メ切/5月9日(火)必着

ギャラリートーク

●会場/3階 特別展示室

◆5月21日(日) 午後2時~3時

- 講師/中牧 弘允(当館特別館長)
- 申込/不要
- 参加費/不要

展示解説

●会場/3階 特別展示室

◆5月7日(日) 午後2時~3時

- 解説/池田 直子(当館学芸員)
- 申込/不要
- 参加費/観覧料が必要

イベントの申し込み方法

はがきかファックスにイベント名・日時・参加者全員の郵便番号・住所・名前(ふりがな)・電話番号を書いて博物館へ。吹田市役所ホームページの電子申込システム(4月1日より受付、博物館で検索)からも応募できます。

問い合わせ

吹田市立博物館

〒564-0001 大阪府吹田市岸部北4-10-1

TEL/06-6338-5500 FAX/06-6338-9886

【電子申込QR】



同時開催

新収蔵 西村公朝作品ミニ展示

近年収蔵した西村公朝作品から木彫レリーフなど10点を常設展示室の一部に展示します。

交通案内

- JR岸辺駅下車北口から/徒歩20分
- JR吹田駅北口・阪急吹田駅から/千里中央ゆきバス4系統「紫金山公園前」下車徒歩5分、五月が丘南ゆきバス(循環)「五月が丘西」下車徒歩7分、桃山台駅前ゆきバス「佐井寺北」下車徒歩10分
- 阪急南千里駅から/「JR吹田」ゆきバス「佐井寺北」下車徒歩10分。
- 北大阪急行千里中央駅・阪急山田駅から/JR吹田ゆきバス4系統「紫金山公園前」下車徒歩5分、JR吹田ゆきバス12系統「岸部」下車徒歩10分
- お車の場合は、五月が丘方面からお帰りください。(吉志部神社側からは車は進入できません。)

